

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立青い鳥福祉センター「青い鳥成人寮」	所管課	障害福祉課
所在地	甲府市下飯田二丁目10番1号	設置年月日 (改築年月日等)	昭和51年6月1日 (平成23年3月15日)
管理方式	指定管理者(社会福祉法人山梨ライトハウス、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青い鳥福祉センター設置及び管理条例		
設置目的	18歳以上の知的障害者(盲)に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。		
主な施設内容 (定員等)	施設内容 居住棟:鉄筋コンクリート造・2階建(個室60室、作業室等)・延床面積 2,839.47m ² 陶芸作業棟:鉄骨造2階建・延床面積 143.30m ² 紙工作業棟:鉄骨造2階建・延床面積 311.36m ² 利用定員 生活介護(60人)、施設入所支援(60人)、短期入所(4人)		
主な業務内容	施設及び設備器具の維持保全に関する業務 利用者に対するサービス業務(生活介護、施設入所支援、短期入所) その他知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	類似施設例 山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、施設入所支援(90人)、短期入所(9人)
---------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	生活介護	60	60	58	
	施設入所支援	60	60	59	
	短期入所(月平均利用人数)	12	19	20	
	利用者数合計	132	139	137	
	目標値	124	124	124	124
	目標値設定の考え方	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする。			
	対23年度比	100.0%	105.3%	103.8%	93.9%
	稼働率	106.5%	112.1%	106.5%	

4 収支状況

単位:円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	245,839,381	238,465,000	245,462,828	236,100,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	2,857,655	89,090,000	5,357,563	5,275,000
	収入合計(A)	248,697,036	327,555,000	250,820,391	241,375,000
支出	人件費	139,704,215	162,194,080	139,342,566	147,457,500
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	90,881,529	165,360,920	116,071,432	93,917,500
	(うち外部委託費)(B)	17,141,652	18,000,000	18,062,060	20,000,000
	支出合計(C)	230,585,744	327,555,000	255,413,998	241,375,000
収支差額(A - C)		18,111,292	0	4,593,607	0
外部委託比率(B ÷ C)		7.4%	5.5%	7.1%	8.3%
利用者一人当りの経費		0	0	0	0

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年3月 実施方法:利用者へ聞き取りによるアンケート 回答数:36人(聞き取りができた利用者)
-------	---

単位: %

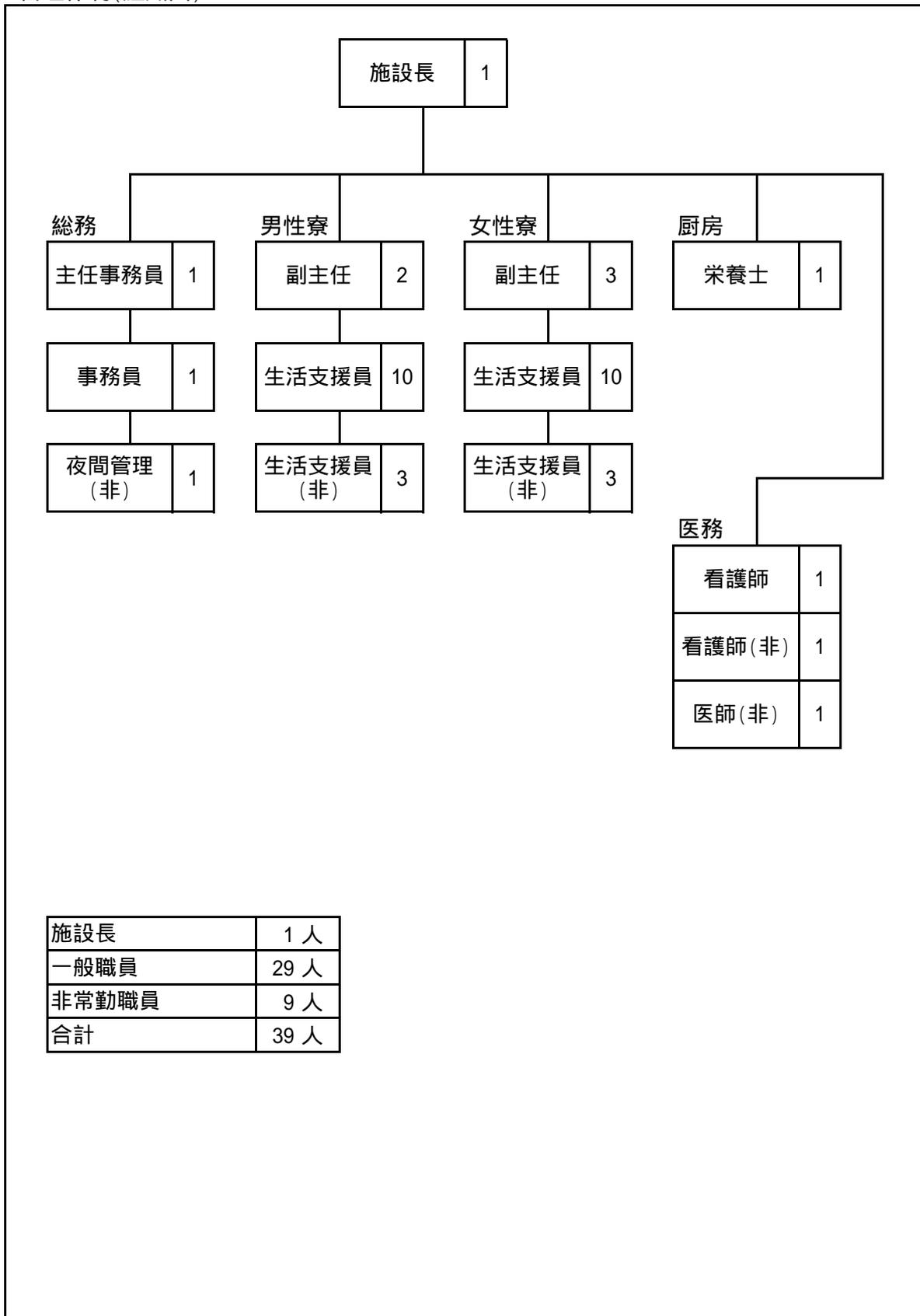
調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
施設・設備管理	91.7%	5.6%	0.0%	2.8%
行事	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%
食事	72.2%	13.9%	5.6%	8.3%
入浴	80.6%	5.6%	0.0%	13.9%
健康管理	61.1%	16.7%	2.8%	19.4%
利用者のケア	66.7%	11.1%	2.8%	19.4%
金銭管理	58.3%	16.7%	5.6%	19.4%
各項目の平均	71.0%	12.3%	2.4%	14.3%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・パンがもっと食べたい。おいしい、量が少ない。食べ物がこぼれることがあるので、皿を変えてほしい。 ・風呂はもっとゆっくり入りたい。 ・不満などを言えないときもある。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回給食会議を設け、利用者に参加してもらいながら、具体的な意見要望を聞くことで、喜ばれる食事の提供に努めている。 ・入浴に関しては、週に3回入浴日を設けているが、「ゆっくり入りたい」「少人数で入りたい」という方のニーズに答えて、入浴開始時間を30分早めた。また昨年度から引き続き、週に1日(水曜日)他の作業等のスケジュールを入れず、ゆったりと入浴ができるような支援体制を取るよう改善を図っている。 ・生活上の安全管理を図りつつ、利用者からの意見や要望についてはできるだけ支援の中に取り入れて、改善していきます。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運營業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。
自主事業	該当なし	該当なし
利用状況	各サービス事業の年間利用実績は以下のとおりであり、概ね計画どおり執行出来た。 ・入所 98% ・短期入所 240人(年間利用延べ人数)	関係機関との連携を密に行い、施設利用の促進のためのPRに努めている。今後も引き続き利用者のニーズに沿ったサービスの提供のために努力されたい。
収支状況	支出を節減し効率的な運営を行うよう努力した。	コスト削減により、効率的な運営・管理が行われた。引き続き同様の経営が実現できるよう努力されたい。
利用者満足度	今後も利用者の意見を聞く中で、利用者にとどのような支援が適切か、職員一同で検討していくこととする。	今後も利用者からの要望を聴く中で、サービス向上に向けてきめ細かい対応をされるよう努力されたい。
運営目標の達成状況	個別支援計画に沿ったサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行なうことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理・運營業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。 経費削減に努めている。 利用者の希望する生活や課題等の把握に努め、サービスの向上に向け努力しているが、引き続き入所者の処遇向上のため努力すること。 	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 条例、協定等に基づき適正な執行を行う。 今後も経費削減に努めていく。 今後も利用者個々のニーズに対応できるようさらに努力していく。 	

7 管理体制(組織図)



施設長	1 人
一般職員	29 人
非常勤職員	9 人
合計	39 人